

独立行政法人日本スポーツ振興センター契約監視委員会議事概要

開催日及び場所	平成25年4月25日(木) 独立行政法人日本スポーツ振興センター 第二特別会議室	
委員	委員長 清水 幹裕(弁護士) 委員 青山 伸一(公認会計士) 委員 浜畑 和文(監事)	
審議対象期間	平成24年12月1日～平成25年3月31日	
審議案件(合計)	77件	(備考) 契約案件129件から77件を抽出し、審議を行った。 抽出案件について説明を行い、各委員の質問等への回答を行った。
役務(小計)	76件	
競争性のない随意契約	24件	
一者応札・一者応募	52件	
工事(小計)	1件	
競争性のない随意契約	1件	
一者応札・一者応募	0件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回 答
	別添のとおり	別添のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

## 委員からの意見・質問、それに対する回答

意見	回答
競争性のない随意契約（役務）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・競争性のない随意契約が増加したのは何故なのか。</li> <li>・新国立競技場基本構想公開デザイン競技に係る基本契約は、なぜ随意契約としたのか。</li> <li>・新国立競技場基本構想公開デザイン競技に係る基本契約については、今後も随意契約を行うのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企画競争にて業者を選定した複数年契約案件の初年度以降の契約は、当該業者と随意契約を実施しているため、随意契約が増加したのであり、純粹に競争性のない随意契約が増加した訳ではない。</li> <li>・有識者会議にて決定したことを期限までに実施するには時間がなかったため、緊急性という理由で随意契約を実施した。</li> <li>・今後同様の契約を実施する場合は、企画競争を実施したい。</li> </ul>
一者応札・一者応募（役務）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ博物館・図書館整備基本計画作成業務は、12者に入札説明書を配布したにもかかわらず、1者応札となったのはなぜか。</li> <li>・貴賓室用応接セットの購入は、複数者が入札に参加できる案件だと思うが、1者しか応札しなかったのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整備計画に興味があつて入札説明書を取りにきたため、応札しなかったと思われる。</li> <li>・入札に参加しやすいよう、複数メーカーの例示品を提示したが、結果的に1者応札となってしまった。</li> </ul>
審議結果	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去に企画競争を実施した上での随意契約と、競争性のない随意契約については、記載方法について工夫していただきたい。</li> <li>・今後の新国立競技場に係る契約については、企画競争を実施し、業者を選定すること。</li> </ul>	